



# とちょう保育園便り

2022年2月号

新型コロナウイルス感染者数過去最多の情報を目にする毎日です。

それに伴って全面休園、一部休園する保育施設が急増しているとの報道もあり、感染の拡大が保育の現場にも大きな影響を及ぼしているのを感じます。引き続き、感染症対策に努めて参りたいと思います。保護者の皆さまのご理解、ご協力にも感謝いたします。今後ご家庭と園で連携しながら感染の拡大を防いでいきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

子どもたちが過ごす保育の現場は変わらず明るい雰囲気です。どんな状況下においても安心して楽しんで過ごしてもらうことを大切にしています。

もうすぐ立春。暦の上では春を迎えます。保育園では節分にちなんだ制作を楽しんだり、「まめまき」や「鬼のパンツ」の歌を口ずさみ、準備は万端です。

とちょう保育園みんなの1年間の健康と成長をお祈りして、(新聞紙で作った豆で)豆まきを楽しみたいと思ひます！

とちょう保育園



## 離れていても…

現在、感染症拡大予防の取り組みの一つとして、可能な限りのクラス別保育をしています。(状況により難しい時間帯もありますが…)活動によっては更に少人数のグループに分かれることもあります。

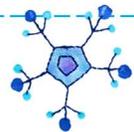
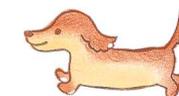
本来の保育園は、家庭だけでは決して味わえない異年齢児との自然な関わりがたくさんあります。今はその機会が少し減っていますが、ひよこ組から赤ちゃんの泣き声がすると、上のクラスの子たちが「(赤ちゃん)泣いてるね。どうしたの?」と保育士と会話したり、ホールで遊んでいる小さな子たちがお兄さんお姉さんの部屋を覗くことを楽しんでいたりするような姿があったり…他にも紹介スペースが足りないくらいエピソードがたくさんあり、子どもたちの中には見えないつながりが育まれているのを感じます。

また保育士も「最近の〇〇組はどんな感じ?」と他クラスの様子を気にかけるような会話が増え、距離は離れていても職員の子どもたちへの思いは強固なものだと再確認しました。そんな姿を見て“保育園ってやっぱり良いな。”と感じさせてもらう園長でした。一日も早く日常が戻ってくることを思いながらもホッととなるような話題のご紹介でした。



## 年度末 保護者アンケート

毎年、年度末に保護者アンケートを実施しています。今年度は第三者評価の中で保護者アンケートを実施したため、保育園での年度末の保護者アンケートは行いません。第三者評価結果公表まで、もうしばらくお待ちください。その他でご意見や気になることがございましたらお声をお掛けください。よろしくお願いいたします。



## 2月の予定



- 節分** ※広いホールでスペースをとり、感染症対策をしたうえでクラスごとに行います。
- 避難訓練**
- 歯科健診** ※歯科健診や、健診は日程や内容の変更がある場合もございます。
- 健診** ご了承ください。

